



二塚小だより

平成27年12月
高岡市立二塚小学校
学校だより



いよいよ平成27年も終わろうとしています。今年は、創校140周年の記念の年であり、保護者や地域の皆様には例年以上にお世話になり、ありがとうございました。

12月に入ってからも晴れた日が多く、寒さをもものともせず外で元気に遊ぶ子供たちの姿がたくさん見られました。ランドセルの始末もそこそこに運動場に飛び出していく子供、友達を誘って遊ぶ子供、上級生の仲間に入れてもらう子供等、様々な姿が見られ運動場に明るい声が響きました。

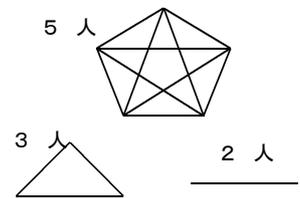
また、全学年が秋に種をまいた大根や蕪の収穫をしました。小さな種から大きく育った大根を見て「すごい！」と驚いたり、大根の泥を冷たい水で洗ったりしました。給食や調理実習で食べた大根は、新鮮でおいしかったです。

子供と遊び

近年、放課後に子供たちが群れて遊ぶ姿をほとんど見なくなりました。子供が少ないせいもありますが、習いごとや塾で一週間のスケジュールがほぼ埋まっているという話も耳にします。

子供の遊びと社会性の発達には、大きな関連があるといわれています。

地域での異年齢集団の遊びが減って同学年の友達とばかり遊ぶようになると、遊び集団の規模は次第に小さくなります。子供同士の関わりを左図のように線で表すと、5人で遊んだ場合は10本の複雑な線で結ばれているのに対して、3人では3本、2人では1本の線しかありません。遊ぶ人数の変化は、複雑な人間関係を体験する機会が減っていることを意味します。



また、遊びの内容も変化しており、同じ部屋にいて同じ時間を過ごしながら、子供たちは、互いに違うゲームをしたり別のことをしたりしています。時折交わす会話は、ゲームの内容に関するものが多く、遊びの目的が、友達と関わる楽しさからゲームの情報交換に変わってきています。そのため、子供たちは互いの長所や欠点を知った上で、全人格的に人と付き合う体験が不足し、対人関係が苦手な子供が増えているという報告もあります。

学校では、休み時間だけでなく、全校集会や学年集会、委員会やクラブ活動等、子供同士が関わり合う活動を大切にしています。先日は、2年生が生活科の時間に1年生を「遊びランド」に招待しました。ちょっぴりお兄さんお姉さん気分の2年生が、遊び方の説明をしたり手を添えてやり方を教えたりしていました。

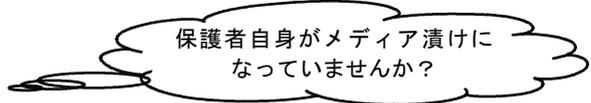


遊びは、子供たちの大切な文化です。子供たちは、遊びを通して人との関わり方やルールを学び、成長していきます。年長の子供は年少の子供をかばい、年少の子供は年長の子供を慕い尊敬するようになります。昔の遊びに戻ることはできなくても、今の遊びをよりよいものに向かわせる工夫や努力は必要です。

もうすぐ冬休みに入ります。親戚や家族と一緒に過ごす時間も多いと思います。大いに人と関わり、たっぷり心豊かな時間を過ごしてほしいと思います。

＜スマホから子供を守りましょう＞

- ① 食事中はテレビを消して、家族の会話を楽しみましょう。
 - ② 子供の部屋には、テレビやDVD、パソコンを置かないようにしましょう。
 - ③ 親子でメディア（スマホ、テレビゲーム）を上手に利用するルールを作りましょう。
- (例) ・ すべてのメディアに接触する総時間は、1日2時間まで（ゲームは30分まで）。
 ・ ゲーム機は、保護者が管理する。
 ・ スマホは、9時以降使用しない。 等
 ……………



人権週間の取組

教務主任 川岸 由美

12月4日から10日までは、「人権週間」でした。人権とは、「楽しく幸せな生活を送る権利」で私たちの日常の中で一番基本となる権利です。

二塚小学校では、道徳や学級活動の時間に、互いの人権を尊重し合う心情を培い、よりよい生活を築こうとする態度を育てる授業を学年に応じて行いました。子供たちは「生活振り返りカード」を使って、自分の言動が友達の気持ちを傷つけていないか自分の生活を振り返りました。私たち教職員も「人権意識チェック」を行い、子供たちの人権を守っているか確認しました。また、12月の児童集会（「ふれあいスマイル集会パートⅡ」）では、7月の集会で選んだ「いじめ防止」の標語に合うイラストを紹介し、そこに込められた作者の思いを発表しました。その後、全校で「ジャンボジャンケンゲーム」を楽しんだり歌を歌ったりして、心温まる集会となりました。



学校では、子供たち一人一人が人間としてかけがえのない存在であることを自覚し、互いに認め合う人権尊重を基盤とした温かい人間関係の醸成と、互いに支え合い、学び合う心と態度を養う取組を進めています。

最近ネットでの不適切な書き込みによるいじめも深刻化しています。学校だけではなく、家庭や地域社会との連携を深め、対処していかなければなりません。子供たちが「楽しく幸せな日々」を送ることができるように我々周りの大人が温かい目と温かい心で、そして、ときには厳しい態度で接していかなければならないと人権週間を終えて考えさせられました。

学校保健委員会

養護教諭 内島 和美

12月10日（木）午後3時より、学校医、保護者代表及び教職員が参加し、学校保健委員会を開催しました。健康診断やとやまゲンキッズ作戦の結果を基に、養護教諭が説明をした後、協議を行いました。全体的に良好な本校児童ですが、う歯が多いことや就寝時刻及びテレビやゲームの時間に課題がみられました。焼田歯科医師からは、以下のような助言をいただきました。

- ・ 本校は以前にも、う歯が多かったため、フッ素洗口を始めたところ、歯への意識が高まり、う歯は減少した。現在は意識の低下が考えられるのではないか。
- ・ 乳歯がう歯であると永久歯の歯列にも影響を及ぼすので乳歯の治療も大切である。

また、学校内科医淵沢医師からは、以下のような助言をいただきました。

- ・ スマホやゲームはストレスがなく、やめられないようにできている。
- ・ 約束をする際は、守れなかったときにどうするかまでを決めておくことが大切である。
- ・ 小学生で依存状態にさせないことが大切である。

保護者からは、「最近、子供の歯ブラシの持ち方が変わり、これが正しいよと教えられた」と家庭での一コマを話していただきました。学校で学んだことを家族に広めることは学校保健の目指す姿です。

皆様からいただきましたご意見を基に、更に二塚っ子が心身共に健康な生活が送れるように取り組んでいきたいと思えます。



1月の予定

8 (金) 3学期始業式、貯金日、リサイクルの日 校内書き初め大会、給食開始 ベルマーク収集	16 (土) PTA文化教養教室 「簡単ハーブ石けん作り教室」
11 (月) 口成人の日	19 (火) 上学年スキー教室
12 (水) 登校班班長会議	25 (月) スマホ・ケータイ安全教室(6年)
15 (金) 集金振替日・避難訓練(不審者対応)	28 (木) PTA全体委員会
	29 (金) 半日体験入学